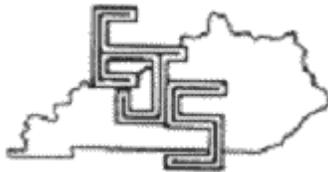


エリザベスタウン日本人補習校 学校要覧

ELIZABETHTOWN



JAPANESE SCHOOL

2025 年度（令和 7 年度）

TEL:270-706-8449 Fax : 270-769-0736

令和7年4月1日

学校の名称

エリザベスタウン日本人補習校

学校所在地

ケンタッキー州、エリザベスタウン、エリザベスタウン・コミュニティー&テクニカル・カレッジ内

住所

C/O Elizabethtown Community and Technical College

600 College Street Road

Elizabethtown, KY 42701

運営主体

運営委員会〈校長 教頭 運営委員長はじめ運営委員 11名〉

教育目標

日本語能力の維持、向上、また、日本文化適応のため、日本語による教育の機会を与えること

教職員名簿一覧

教師 12名

児童生徒在籍者数

学年	小学部						中学部			高等部		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
男子	4	3	1	1	3	1	1	1	2	2	0	0
女子	1	1	2	3	0	1	1	2	0	0	3	0
計	5	4	3	4	3	2	2	3	2	2	3	0

小学部： 男子 13名 女子 8名 計 21名

中学部： 男子 4名 女子 3名 (内オンライン1名) 計 7名

高等部： 男子 2名 女子 3名 計 5名 生徒総数計 33名

年間予定

年間授業日数 38 日間												
前期						後期						
4 月	5 月	夏 休 み	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	冬 休 み	1 月	2 月	3 月	春 休 み
入学式・ 父母全体会				運動会			クリスマス 発表会		餅つき大会・ 書道大会		卒業式・ 茶話会	

日課表 (一年生は午前 3 時間授業/高校生は午後 3 時間授業)

朝の会/ 10 分間読書	第 1 時限	第 2 時限	第 3 時限	昼休み	第 4 時限	第 5 時限	第 6 時限	※委員会
9:10	9:30	10:20	11:15	12:00	12:45	13:35	14:25	15:15
-9:30	-10:15	-11:05	-12:00	-12:45	-13:30	-14:20	-15:10	-15:45

※ 教師ミーティングがある日は、委員会はありません

授業料

入学金	\$250		
生徒一人 年額	\$1,080	小 1 ~ 中 3	
	\$720	高校生	

入学、転学、退学手続き

エリザベスタウン日本人補習校は、生徒の人種、皮膚の色、国籍、あるいは民族を問わない。
入学、転学、退学については、所定の用紙に必要事項を記入の上、補習校オフィスに提出する。

補習校周辺図



学校の沿革

- 1987/10 エリザベスタウン日本人補習教室開設 Elizabethtown Community College、Elizabethtown Industrial Foundation の協力により、曙ブレーキを親会社とする AMBRAKE Co. を中心として 2 名の教師、父母の援助を得て授業を開始 生徒数 9 名 複式 3 クラス
- 1988/3 第一回卒業式実施
- 1988/6 2 週間の『夏期集中クラス』を実施
- 1988/8 CYTECH（東洋綿花・中京油脂の合弁会社）から生徒入学 生徒数 18 名 教師 4 名
- 1988/10 海外子女教育財団指導班、来校指導
- 1989/1 AP TECHNOGLASS（旭硝子）から生徒入学。生徒数 23 名
- 1989/4 各企業の代表者と教師 1 名により運営委員会を結成。海外子女教育財団、領事館の援助により、政府補習授業校認定校となる。学校規約制定。補習校機関紙『あすなろ通信』創刊 生徒数 30 名。高等部開設
- 1989/8 Elizabethtown Community College（ECC）の傘下として組織化する。生涯教育部門日本語プログラムとなり、専任のプログラムディレクターを採用
- 1989/9 父母会発足
- 1989/10 セントラルケンタッキー補習授業校との合同運動会実施
- 1990/3 父母会主催による卒業式茶話会を実施。テレビニュース（チャンネル 32）で補習校が紹介される。
- 1990/4 INOAC Co.（イノアック）より生徒入学。生徒数 36 名
図書室開設。生徒委員会活動開始。
- 1990/8 『南部地区全米補習授業校現地採用講師研修会』に初参加
- 1990/6 『オープンハウス（日本の文化紹介行事）』を実施
- 1990/9 NATIONAL MAGNETIC Co.（住友特殊金属）から生徒入学
- 1990/12 父母会『子供のクリスマスマーケット』に初参加
- 1991/1 月刊『海外子女教育』に「エリザベスタウン日本人補習校」記事掲載
- 1991/4 リサイクル活動、ボランティア活動開始
- 1992/4 ACK CONTROLS（中央発條）から生徒入学 生徒数 40 名。
- 1992/8 父母会主催『第 1 回エリザベスタウン日本人補習校運動会』実施
- 1992/11 父母会『コミュニティークラフトショー』『ハートランドフェスティバル』イベントに参加
- 1993/10 エリザベスタウン日本人補習校校章制定
- 1994/3 非営利団体教育機関として正式にケンタッキー州に登録
- 1994/4 生徒数 40 名。
- 1995/4 AMAK（曙ブレーキ）、TRIM MASTERS（アラコ株）より生徒入学
- 1995/12 『第 1 回小規模補習校連絡協議会』のホスト校を務める。
- 1996/4 補習校『入学式』を実施。生徒数 42 名
- 1996/8 LEARNING RESOURCE CENTER から JSO BLD.へ補習校移転。林間学校実施
- 1996/9 文部省巡回指導班来校
- 1997/3 学校文集『あすなろ』創刊号発行
- 1997/4 第 5 代校 生徒数 43 名
- 1997/10 補習校十周年記念『オープンハウス』実施
- 1998/4 生徒数 40 名

トロント大学言語学博士、中島和子教授による「言語と教育」講演会実施

1998/5 第9代運営委員長 板橋信 (AP TECHNOGLASS)

1998/11 『オープンスクール』実施

1999/4 生徒数31名 お父さんの特別授業、社会科見学実施

1999/5 毎日子ども新聞主催「教育フェア」講演・面談実施

1999/8 JIDECO (自動車電機工業) より生徒入学

1999/11 「お父さんの特別授業」開始

2000/3 補習校ホームページ作成

2000/4 生徒数28名 TOYOTOMI AMERIKA (豊臣機工) より生徒入学

2000/5 文部省・海外子女教育財団「巡回指導」訪問

2001/3 FUJI SEAL (フジシールインターナショナル) より生徒入学

2001/5 毎日ファミリー新聞主催「教育フェア」実施

2002/1 「餅つき大会と正月の遊び」実施

2002/4 校歌制定 図書室開室

2003/4 ジョーナンアメリカより生徒入学

2003/8 父母顧問によるクラブ活動発足 (テニス部、図画工作部) 住友電工より生徒入学。
第1回同窓会実施 (曙健康ランド)

2003/11 15周年記念オープンハウス実施

2004/6 林間学校実施

2004/8 ハートランドフェスティバル、インターナショナルビレッジにて、歌のコンサート参加

2005/7 ルイビルにて「南部地区現地採用講師研修会」(2泊3日)を開催 (幹事校)22校参加

2006/8 KONSEI USA より生徒入学

2007/4 日本ピストンリングより生徒入学

2007/11 20周年記念オープンハウス実施

2007/8 全海研エリザベスタウン日本人補習校巡回訪問

2007/10 「第5回全日本小学校ホームページ大賞」海外部門優秀校入賞

2008/4 住友重機より生徒入学

2008/5 第5回近隣補習授業校交流研究会開催 第2回同窓会実施 (犬山)

2008/9 ホクモウアメリカより生徒入学

2009/4 三学期制から二期制に変更

2009/5 インフォ主催「教育フェア」実施

2009/6 林間学校実施

2010/4 父母役員規約選出方法改定

2011/4 東日本震災救済活動実施

2011/5 第8回近隣補習授業校交流研究会開催

2012/10 25周年記念オープンハウス実施

2013/7 25周年記念同窓会開催 (東京、お台場にて) 補習校 Facebook 開設

2014/6 林間学校実施

2017/11 30周年記念オープンハウス実施

2020/3 Covid19 の非常事態宣言により卒業式延期

2020/4	オンライン卒業式、入学式実施 ZOOM によるリモート学習開始（特別活動を含む）
2021/4	ハイブリッド入学式実施
2021/5	ハイブリッド授業開始
2021/12	ハイブリッドクリスマス会実施
2022/3	ハイブリッド卒業式、修了式実施